施策評価シート

	評価年度	平	成29	9年度	事業実施年度 平成28年度 施策主管次長名								教育部次長 深谷幸広				
が	地策番号	58	施	策名		文化・芸術に親しみ、育				ー 育むまち			総合計画	72			
具	[] [] [] []	教育征	—														
1.	施策の概																
					対象指標名				単位	H27実績	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標			
	対象	市民			1 人口					人	60,365	60,860	61,154	61,449	_		
施策	7,1 %	110			3												
の									成	1 ★	ル・世後の	性飼けん	ハンで港見り	からたし	の生ま		
目的		4n小牛	教養が高く、文化的な活動が盛ん			改したまた	かまなにする		_	て化・芸術の振興について満足と答えた人の割合 「民一人当たりの図書利用冊数							
н	意 図	かに、 る	秋夜7	(Inj / /)	ΧIL	1214 WITH WAY WELLO. & & .)			果指標	3 市民一人当たりの文化会館の年間利用回数							
									名								
	成果指標	<u> </u>															
指標	成果指標名 文化・芸術の振興について満足と答えた人の割合							単位 %	H2	<mark>7実績</mark> 53.8			H29計画 70.0	H30計画 70.0	総計目標		
標 1									<u> </u> 訂括		54.5 ケシュの割り				 から押据		
	指標設定の考え方と把握方法 多様な文化の関心度で 成果指標名								_		H28計画				総計目標		
指標	市民一人当たりの図書利用冊数							単位 冊		5.0	8.2		10.0	10.0	10.0		
2	指標設定	の考え	方と把握方法 豊富な知識を有した市					:が多様	なな	化活動	かを展開して	ている様子	を表す指標	とし、図書	館で把握		
指				指標名				単位	H2	7実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標		
標	市民一人	、当たり	の文	の文化会館の年間利用回数				□		4.0	4.0	4.1	4.0	4.0	_		
3														定する。			
3. 施策の評価 																	
梅:		台トに	市民は、自らの教養を磨くため図書館学習交流プラザや資料館を利用するとともに、各種の文化芸術活動に参加														
	東の成来! けての市見		□ し、積極的に芸術鑑賞することで多様な文化活動の輪を広げる。														
政	の役割分割	旦	行政 行政は、生涯学習施設や発表会場などの文化芸能活動拠点を整備し、各種の文化芸術イベントを企画するとともに、市民の自主的な文化活動が活発になるよう支援する。														
		・市民一人当たりの図書利用冊数は、豊田市8.1冊、日進市8.1冊、東郷町3.4冊(各市町平成27年度実績)、みよし市6.4冊で															
	近隣とのは	前年度より差は埋まってきたがまだ他市に比べ低い状況である。 ・市民一人当たりの文化会館の年間利用回数は、豊田市0.7回、日進市2.2回、東郷町1.9回(各市町平成28年度実績)で、3											実績)で、み				
達成			よし市は4.1回で近隣に比べ高い利用状況にある。														
度			・文化・芸術の振興について満足と答えた人の割合は、平成25年度52.7%、平成26年度55.5%、平成27年度は53.8%と多少の 増減はあったが、平成28年度は71.1%と大きく増加した。														
評価	過去3年間	』の実	・市民一人当たりの図書利用冊数は、平成26年度5.1冊、平成27年度5.0冊,平成28年度は7月に図書館学習交流プラザ内に 新図書館がオープンし6.4冊と増加した。なお、新図書館のオープンした7月から3月末までの9か月間の利用実績を前年度														
ΙЩ	績との比較				ンし6.4冊と増加 ると約2倍となっ [~]		新凶 書	館()	オープ	ンした7月か	ら3月末ま	での9か月間	の利用実績	を前牛皮			
				市民一定機増状		たりの文化会館 ある。	の年間利用	回数は	(、平)	成25年月	度3.7回、平	成26年度3	.3回、平成2′	7年度3.3回、	成28年度		
					-	0	と答えた人の	の割合に	t, 71	.1%あり	、前年度の	53.8%と比、	~ ~17.3ポイン	ト上昇してレ	い る。これ		
			◆文化・芸術の振興について満足と答えた人の割合は、71.1%あり、前年度の53.8%と比べ17.3ポイント上昇している。これは、図書館学習交流プラザが7月にオープンし、市民の満足度が一時的に満たされた結果と思われる。 ◆文化会館の利用状況は、近隣と比較して高い状況であるが、施設は建設後20年以上が経過し経年劣化に伴う不具合が														
現	状と課題		発生し	、今後長	期に	こ渡る改修が必	要である。			•			,,				
			◆本市の図書利用冊数は、横ばい状況であったが、図書の約2倍となった。今後もこの状況を維持するため、蔵書の												が削牛度		
			◆早問	『企業 σ) 性』	性を活かして	自主文化	事業が	SIN	在宝1	た内容とか	スよう サ	化全館の共	合定管理者			
		◆民間企業の特性を活かして、自主文化事業がより充実した内容となるよう、文化会館の指定管理者と調整を図る。また、文化活動発表の機会の確保として文化展や芸能発表などの事業を実施する。なお、利用者が安定															
		的に利用できるように経年劣化した施設の改修整備を進める。 ◆図書館学習交流プラザでの計画的な図書の購入と、図書館講座や企画展示の開催をとおし本への関心を															
今	後の取組の	の方	◆図書館子音交流フラッでの計画的な図書の購入と、図書館講座や正画展示の開催をとわし本への関心を 高める。また、おはなし会の開催や図書館支援団体の育成を行い、年少者の利用増を図る。 ◆雑誌スポンサー制度の推進による雑誌の種類の増を図り、市民の憩いの場としての空間を目指す。														
向取	性及び次 ^年	年度の	▼無話	ガスホン	サ ー	一制度の推進(こよる雑誌	ツ種類	い堆		、巾氏の恵	いの場と	し (//) 空間	ど日指す。			
ЯX	באין			度の取る館学習		テプラザでのタ		羽護応	の見	開催や「	図書の購入	企画 屈	示及び空口	1サービス(の充宝に		
			・図書館学習交流プラザでの各種生涯学習講座の開催や図書の購入、企画展示及び窓口サービスの充実に加え、シティープロモーション事業の実施による本市のPR・生涯学習講座の紹介や資料館・石川家のPR等総														
			合的に本市の魅力を来館者に伝える。 ・勤労文化会館「サンアート」の大規模改修を行い利用者が安全に機能的に使用できる施設とする。														
	市民意	戠	重要度			低い満足度			高い			・工に成品的に次がくとるが認識とする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			による		
	うてで	= €3	王女々 心い 神化ダ 同い 一門20千度印氏アン							<111 PG / 2		-0.0					